

TEA東京研究会 第4回 プログラム



- ◆ 日 時 : 2014年5月25日(日) 13:00~(開場12:45~)
- ◆ 場 所 : ハロー会議室四谷 東京都新宿区四谷1-5 三陽ビル4F
- ◆ 主 催 : 立命館大学人間科学研究所 「応用社会心理学の様々なかたち」プロジェクト
(研究代表者:サトウタツヤ)
科学研究費 基盤研究C「ライフとキャリアの変容・維持過程の記述—臨床と教育に生きる質的研究法TEM」(研究代表者:安田裕子)
- ◆ 参加費 : 300円(資料代) ※どなたでもご参加いただけます。
- ◆ 参加申込み : 会場に入場できる人数に制限がありますために事前申込みをお願い致します。
- ◆ 参加申し込み・お問い合わせ先 : 大川聡子 (e-mail: satoko@nursing.osakafu-u.ac.jp)

◆タイムスケジュール

発表時間: 発表15分・討議25分

12:45~13:00	入 室
13:00~13:05	開会の言葉、本日のスケジュール確認など
13:05~13:45	大川満里子 (ルーテル学院大学大学院総合人間学部臨床心理学専攻研究生) 「がんで配偶者を亡くした人の闘病生活から死別後の心理過程」
13:45~14:25	勝谷紀子 (青山学院大学社会情報学部) 「中途失聴・難聴者における聞こえの問題の開示について」
14:25~15:05	松本玲子 (星槎大学大学院教育学研究科修士課程) 「学生相談における、複線経路・等至性モデル (TEM) の利用効果の検討—クライアントと共に TEM 図を作成する過程を通して—」
15:05~15:45	岡本悠 (元明治学院大学大学院心理学研究科) 「青年期における対人葛藤が解決するまでのプロセス」
15:45~15:55	休 憩(10分)
15:55~16:35	大川聡子 (大阪府立大学看護学部) 「若年母親が妊娠から出産に至るまでの径路の類型化」
16:35~17:15	豊田かおり (東京大学大学院教育学研究科) 「成人期のキャリアアイデンティティ発達を省察学習と展望学習で支援する試み—TEA を援用したナラティブ学習の実践から—」
17:15~17:50	細川雅彦 (九州保健福祉大学連合大学院・高知市立横浜中学校) 「視覚障害者がタブレット端末利用に至るまで」
17:50~18:00	講 評
18:00~18:15	片付け
18:15~18:30	移 動
18:30~	懇親会(希望者)

◆共 催： 文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「インクルーシブ社会に向けた支援の<学=実>連環型研究」プロジェクト

◆企 画： サトウタツヤ（立命館大学文学部）

安田裕子（立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構）

三田地真実（星槎大学共生科学部）、大川聡子（大阪府立大学看護学部）

豊田かおり（東京大学大学院教育学研究科）

◆会場：ハロー会議室四谷

東京都新宿区四谷 1-5 三陽ビル 4F

<http://www.hello-mr.net/detail/?obj=25>

→会場への直接の問い合わせはお控えください。道に迷われた方は（090）8053-9529 まで。

◆アクセス：JR 中央・総武線 四ツ谷駅 四ツ谷口 徒歩1分

東京メトロ丸ノ内線 四ツ谷駅 1番出口徒歩1分

東京メトロ南北線 四ツ谷駅 2番出口徒歩1分

◆地図

